

大野市障がい者計画等策定委員会 第1回会議結果の概要

日時 令和7年11月25日(火)

午後7時～午後8時40分

場所 結とぴあ 201・202号室

- 1 開会
- 2 委嘱状の交付
- 3 市長あいさつ
- 4 委員・事務局員紹介

委員 15名

事務局 3名

- 5 委員長、副委員長の選任

委員長 藤野 真凜 委員

副委員長 朝日 正幸 委員

- 6 委員長、副委員長の挨拶

- 7 議事

(1) 大野市障がい者計画等策定の基本的な考え方について

上記について、資料に基づき説明

【意見等】

・特になし

(2) アンケート調査の実施について

上記について、資料に基づき説明

【意見等】

・前回のアンケートはいつ実施したか。

⇒令和2年2月頃に実施。

・障がい児について、保護者向けであるならば、ルビは多すぎではないか。

⇒障がい者向けではルビが必要であると考えている。年齢の大きいお子様も読むことがあると思う。

・障がい児の中のサービスの部分について、サービスの内容についてわかりやすい説明が必要ではないか。

⇒9ページに記載してあるが、わかりにくい部分もあるかと思うので、皆様で協議いただきたい。

・保育所の表現の統一を。文字についても、ユニバーサルデザインのものを使ってほしい。

⇒指摘のとおり修正したい。

- ・障がい児の親御さんはこのアンケートを答えることは可能だと思うが、障がいのある人の中で、一人暮らしや高齢の人が答えるのはすごく大変と思う。支援されている方や施設の方などに、アンケート実施を事前に周知し、協力をお願いした方がいい。

⇒事前に協力をお願いできるよう依頼したい。

- ・障がい児の7ページで、放課後や長期休暇中の内容があるが、親のニーズだけで、子どもの意見がわからない。親の意向と子どもの意志のギャップが生じるのではないか。

⇒親の目線での項目となっており、家族内で話し合っただき、お答えいただきたいと考えている。

- ・9ページの医療福祉サービスについて、内容がわかりにくいものがあるので、具体的に事業所名やサービスの説明を加えてほしい。

⇒わかりやすいように修正したい。

- ・権利擁護の中の成年後見制度や日常生活自立支援事業について、言葉が難しいので、例えば成年後見制度ですと、「あなたの今とこれからを守る制度」のようなわかりやすい表現をしてほしい。

⇒伝わりやすい表現に修正したい。

- ・障がい児のサービスについて、障がいのある人と同じ項目になっているが、基本的には18歳以上の方が受けるサービスだと思う。今のサービスの熟度を聞きたいのであれば、放課後デイサービスや児童発達支援などの障がい児福祉サービスを入れたほうがいいのではないか。

⇒前回とほぼ同じ形で作成したが、指摘の内容について、修正等検討する。

- ・市の身体障害者連合会会員から事前に意見を聞いたが、設問が多いということだったので、事務局で調整してほしい。あと、多目的トイレの利用について、障がいのある人にとって不自由となる場所があった。こういう部分の周知を市役所から行い、民間企業への合理的配慮に結び付けてほしい。

⇒設問数については、他市の状況と比較し、極端に多いわけではないと考えているが、ご意見を参考に検討したい。

多目的トイレについては、庁内においても周知を図り、このようなことがないようにしたい。

- ・障がいのある人への医療福祉サービスの項目について、グループホームの部分に説明を追加してほしい。また、地域移行・地域定着について、具体的な事業所の例を並べて説明するといいかと思う。

⇒特定の事業者だけというのは難しいので、内容について検討を行い、回答者がわかりやすいものにしたい。

【事務局】

- ・今いただいたご意見をもとに修正等を行い、その後委員長と相談してアンケートの内容について決めさせてほしい。
- ⇒委員了承

(6) 計画策定の日程について

資料に基づき説明

【意見等】

- ・特になし

8 その他

事務連絡（次回策定委員会を6月に開催予定。1か月前には通知する。）

- ・委員会は次回も19時から行うのか。
- ⇒できれば同じ時間帯でお願いしたい

委員からも同じ時間帯でお願いしたいとの声もあり、次回も19時から開催となる

9 閉会

朝日副委員長挨拶